

## 令和7年度 学校関係者評価委員会 結果

### 1. 自己点検・自己評価について

入学試験の応募者数は減少しているが、取り組みは適切に行われている。さらなる応募者確保に向けた取り組みを行っていただきたい。

卒業生の動向については、調査実施などにより把握に努めていただきたい。卒業生の多くが県内国立病院機構病院に就職しているため、これまでは病棟での実習指導の際に動向を確認できていたが、近年、早期離職や休職を余儀なくされる者もいる。国立病院機構就職後、卒後教育体制に基づきキャリアアップへの支援があり、1年後の成長が目覚しいため、就業継続ができるよう動向調査を行ってはどうか。

### 2. 卒業時のカリキュラム満足度評価について

平均 3.8 という調査結果は、かなり高い評価であり、教育活動を適切に実践した結果といえる。全体的に高評価であるが、一番低評価は例年同様、「わかりやすい授業が多い」の 3.3 であった。講師側も時間を割き授業準備をしているが、引き続きわかりやすい授業の実践に尽力いただくと共に、学生側の能動的な受講態度も期待したい。